

令和6年度
ヘルパーステーションけやき
事業実績報告書

目次

- 【1】 令和6年度 活動事業内容
- 【2】 令和6年度 活動実績
- 【3】 令和6年度 所内研修実績
- 【4】 令和6年度 職員体制
- 【5】 全体の評価と今後の課題

1 令和6年度 活動事業内容

訪問介護事業計画書に基づき、居宅介護支援事業所からの居宅サービス計画、サービス提供票を基に活動を行いました。利用者の病歴や健康状態を把握し、本人の意向を尊重し、可能な限り居宅において、自立した日常生活を営むことができるように、身体介護、生活援助その他生活全般にわたる支援をしてきました。また障害福祉サービスでは障害者に寄り添い本人の意思を尊重し快適な在宅生活ができるよう居宅介護支援事業所と市町村、医療・福祉サービスと連携を図り総合的なサービス提供に努めました。

2 令和6年度 活動実績

(1) サービス内容別利用状況 (月別件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
身体介護	398	411	393	427	456	414	478	466	499	541	452	479
生活援助	252	279	276	287	283	266	333	280	282	266	235	257
通院等乗降介助	17	15	26	11	12	20	13	11	12	15	10	18
月合計	667	705	695	725	751	700	824	757	793	822	697	754

(2) 介護度別利用者数 (月別実人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援1	2	1	0	1	2	2	1	1	1	1	1	1
要支援2	10	2	12	11	14	13	13	12	13	13	14	13
総合事業対象者	3	3	2	2	2	2	1	2	2	2	3	3
介護1	36	37	37	35	42	37	39	41	43	39	40	41
介護2	20	19	21	22	20	21	23	21	17	18	18	18
介護3	6	7	6	7	6	7	6	7	7	7	6	6
介護4	9	9	8	9	10	9	9	11	11	10	12	10
介護5	2	2	2	2	2	2	2	2	4	5	6	4
月合計	88	90	88	89	98	93	94	97	98	95	100	96

(3) 介護予防・日常生活支援総合事業利用状況 (月別件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
要支援 1	8	4	8	9	16	9	9	8	4	2	4	5
要支援 2	72	70	74	78	78	82	79	75	90	79	84	88
事業 対象者	17	18	5	9	7	8	5	12	13	13	16	16
月合計	97	92	87	96	101	99	93	95	107	94	104	109

(4) 障害福祉サービス利用者内容別利用状況 (月別件数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
通院 介助	121	121	113	126	109	92	102	107	102	100	96	104
身体 介護	35	34	38	39	39	42	44	42	44	39	37	43
家事 援助	29	29	30	37	34	31	34	40	39	35	33	22
通院等 乗降介助	2	5	3	2	3	6	7	12	2	2	3	2
移動 支援	2	2	1	1	1	2	2	3	4	4	4	4
月合計	189	191	185	205	186	173	189	204	191	180	173	175

3 令和6年度 所内外研修実績

(1) 所外研修

研修日	研 修 内 容	担 当 者
6月26日	介護報酬改定から考えるホームヘルパーの意義	羽場 輝子
7月4日	障害福祉サービス等説明会	佐藤真紀子
9月18日	令和6年度 第2回 テーマ別研修会に係る参加者の決定について	羽場 輝子
10月4日	令和6年度 福祉サービス苦情解決関係者等研修会	秋元 順子
10月9日	令和6年度 介護サービス情報の公表制度 「10のテーマ」 Cコース	成田 美香
10月16日	令和6年度 五所川原市在宅医療・介護連携推進事業 情報交換会	小野 育美
12月19日	令和6年度 第1回 訪問介護サービス提供責任者研修会	木村 陽子
1月31日	令和6年度 第2回 訪問介護サービス提供責任者研修会	小野 育美

令和6年度 職員体制

職 名	資 格	常 勤	非常勤	兼務別	合計	業 務 内 容
管 理 者 (訪問介護員・サービス 提供責任者と兼務)	介護福祉士	1名		あり	1名	介護従業者及び常務の 管理
サービス提供責任者 (訪問介護員と兼務)	介護福祉士	2名		あり	2名	利用調整・技術指導 入浴・排泄・食事等の 生活全般にわたる援助
介護従事者	介護福祉士	4名	3名		7名	入浴・排泄・食事等の 生活全般にわたる援助
	ヘルパー2級	1名	1名		2名	
	事 務 員	1名			1名	事務全般
合 計		9名	4名		13名	
勤務の体制	24時間体制 電話により、常時対応可					

5 全体の評価と今後の課題

今年度は前年度からの売上の低下を回復させていくための年でありました。売上の低下は介護報酬改定による基本報酬の引き下げ、物価高騰ばかりでなく、既存の利用者の高齢化によるサービス終了に対して、新規利用者の獲得が不足していたことが大きな原因でありました。

売上を上げるため地域の各機関への営業活動を強化し新規利用者獲得に努めました。また、既存利用者の状態に応じたサービス内容の見直しにより利用回数の増加、単価の高いサービス提供に向けて検討し移行していきました。

職員も、より多くのニーズに応えるよう質の高いサービス提供に努めてきました。今後も業務の効率化を図りながら新規利用者獲得のため営業活動を継続し利用者数の増加と単価を上げていくことを目標とし売上を伸ばしていきたいです。